

由利

立教186年 令和5年

9 月 号



どんぐりキャンプ& AKS !

1ヶ月間の主な歩み

八月

十六日 クリーンデイYURI

一九日 北蒲原分教会月次祭

二十日 どんぐりキャンプ(21日)

伊藤知昭家お墓地お遷しの儀

大教会月次祭

御本部月次祭、由利婦人会

役員当番(29日)

役員会議

九月

二日 支部婦人会

AKS(三日)

三日 支部例会(仁賀保分)

今野マキ子刀自

五十日祭及び合祀祭、納骨

五日 お願いづとめ

高橋トモ刀自一年祭

七日 おさづけ取次日

一三日 由利分教会月次祭

今月の言葉

由利分教会長

佐々木 正 明

今月の言葉は先月に引き続き、「真実の道(道友社)」の中より抜粋させて頂きます。

柏木庫治 「話の種とは」

一粒の米を蒔けば八十八の米が出来るという。二粒の米の種を蒔けば百七十六粒の収穫がある道理になる。蒔く種が多いだけ、収穫が多いのは分かりきったことである。

それでは、単独布教師の蒔く種とは、いかなるものであろうか。

四月に桜の花が咲いた、狂犬が人間を咬んだ。これでは話の種にならない。この寒い十二月に桜の花が咲いた。うむ、そりや珍しい。人間が狂犬を咬んだ。うむ、そいつはいける。常ならざることが話の種になるのである。

ある単独布教師の夫婦が、大阪駅を根城にして、にをいがけに回った。にをいは、なかなか掛からない。したがって信者もできない。

来る夜も来る夜も、駅の待合室で、疲れた体を横たえ、夫婦は慰め合った。一年、二年、三年、やつと従いたかと思つた信者は切れていく。四年、五年、さらに信者らしい者は一人もいない。だが夫婦はよく頑張つた。

今日はやめようか、明日は事情働きの出ようかと思つたときもあつたが、夫婦は互いに励まし合つて、五年間が二十年間にも思えたが、それでも胸中の宝を持ち続けて頑張つた。

あるとき、この夫婦の上級教会に、その大教会長さんが来て、夫婦の消息を聞き、五年間、これという信者がいないのに、なお頑張り通していることを知って、ひそかに涙を拭いた。やがてこの夫婦は、大教会長さんの命によって、会長が老齢によって、かねて大教会長さんに後任をお願い

していた、その教会の後継者として抜擢されたのである。

その教会の百五十人の信者たちは、五年間、信者一人つくり得なかつた単独布教師夫婦を心から迎えた。

五年間、にをいは掛からず、しかし不平不満を言わず、離れずに天理に沿いきつた明るい心。これは話の種になる。

種は蒔かねば生えない。しかも誰もよく通らないなかを、ようこそ通つてくれたと理の親、上級が手を打つて喜んでくださるような話の種をつくることである。

ここに単独布教師の生命がひめられている。

大教会少年会主催
どんぐりキャンプ

八月二十〇二十一日、新潟県にある海辺の森キャンプ場を会場にどんぐりキャンプが開催されました。

初日は火起こしからのカレー作り、キャンプファイヤーなどキャンプな

らではの貴重な体験をしました。

翌日は海水浴を満喫し、その後、おいしいお昼のお弁当をもらって解散となりました。

当教会から娘三人と、次女の朋子の同級生のスガちゃん、モモちゃんに参加してくれました。天理教の行事に初めての参加でしたが、とても喜んでくれたようでした。

秋田教区少年会主催

AKS開催!

九月二日～三日、岩城少年自然の家を会場に、AKSが開催されました。

初日は、自然の家のスタッフの方が「プロジェクトアドベンチャー」と題して、子供たちに様々なゲームをしてくれました。二時間という長い時間でしたが、子供たちを飽きさせない、とても考えられた内容になっていたって感心しました。

翌日は、松ぼっくりやドングリ、様々な貝殻など山海の物を好きに使

い、自由に何かを作るという創作の時間が設けられました。子供たちはみんな目を輝かせて物作りに励んでいました。

今回当教会から、娘二人(結子、菜々子)、豊島縁、怜ちゃんに参加してくれました。

スタッフとして、佐々木由正さん、小野如月ちゃんが参加しました。皆さん大変お疲れ様でした。

猛暑の夏に対応して 神殿エアコンルーム設置

今年の夏は、まさに地球の気候変動を他人事でなく改めて我が事として感じるような未曾有の酷暑とも言える暑さでした。

このような暑さを受けて、教会としても月次祭に特に身上をお持ちの方や高齢の方々も参拝される上から、熱中症の対策も必要と思い、神殿の一部を仕切ってエアコンルームを作る事に致しました。

同ルームを作ると言っても、ある

程度建築に精通した人が必要と思い、当教会用木の佐々木義實さんに依頼し、それに当教会の住み込み者が手伝って、先月九月十一日にエアコンルームが完成し、月次祭の参拝の方々に使用して頂きました。

これから毎年猛暑の夏になると思われますが、是非来年以降も御活用頂ければと思います。



由利分教会秋季霊祭

日時 九月二十三日(土)

朝づとめ終了後より

例年、秋の霊祭は日中にさせて頂いておりましたが、今年は朝づとめ(午前六時半)終了後よりおこないます。御参拝宜しくお願い致します。

10月祭典役割表

神殿講話 北蒲原分教会長様

ておどり													祭主
会	長												属者
由利道	亀田町	坐りづとめ	木内教子	矢島町	会長夫人	会	東滝沢(前)	仁賀保	北蒲原(副)	利翔布	亀田町	雄物川	豊島栄二
小野恭和	斎藤清一	前	伊藤奈津子	小松敬子	小林理英子	亀田町	東滝沢	雄物川	由利道	小林大晃	利翔布	佐々木由明	桑原廣
指図方	仁賀保	後	豊島絢子	佐々木素子	佐々木良美	佐々木由正	利翔布	佐々木由明	由利東布	佐々木義實	豊島優	小林大晃	桑原廣
賛者													
太鼓	上之浜	由利東布	東滝沢	北蒲原奥様	佐々木めぐみ	松田理奈	胡弓						
三味線													
胡弓													

開扉・献饌の男子の方は**十時**まで、女子の方は、**十時二十分**までおつとめ着を着用し、神殿にご集合下さい。

部内だより

矢島町分教会

九日、十日と矢島町の八朔祭り、教会の月次祭と重なり、又朝から猛暑となり法被でお勤めさせて頂きました。

由利支部にいがけデー

九月二十八日(木)〜三十日(土)
二十八日午前九時半 由利分教会
二十九日午前十時 由利道分教会
三十日午前十時 羽後分教会
※いずれも午前で終了です。